

令和5年度北海道スポーツ少年団指導者研究協議会 開催要項

1. 趣 旨：スポーツ少年団に関わる指導者の資質・指導方法の向上ならびに組織の連帯感を深め、少年団活動による指導体制づくりを積極的に推進するため、スポーツ少年団指導者・リーダー・母集団関係者及び各市町村担当者を対象に、スポーツ少年団活動の諸問題についての意見交換及び協議を行い、北海道スポーツ少年団の充実・発展に寄与することを目的に開催する。
2. 主 催：公益財団法人日本スポーツ協会日本スポーツ少年団
公益財団法人北海道スポーツ協会北海道スポーツ少年団
3. 期 日：令和6年3月23日（土）～24日（日）
4. 会 場：北海道立総合体育センター（北海きたえーる） 大研修室、剣道室
札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1 TEL：011-820-1706
（地下鉄東豊線「豊平公園駅」地下通路直結）
5. 参加対象：(1) スポーツ少年団関係者（指導者、役員・スタッフ、育成母集団、事務担当者等）
(2) 日本スポーツ協会公認スポーツ指導者
(3) 総合型地域スポーツクラブ関係者
(4) スポーツ団体関係者
(5) 社会体育担当者・学校教育関係者
(6) スポーツ推進委員
(7) スポーツ愛好者等
6. 参加料：1,000円（当日徴収）
7. 日 程

《1日目》 3月23日（土）

| | |
|----------------------|---|
| 12:30～13:00 | 受付（2階 大研修室前） |
| 13:00～13:10 | 開会行事 |
| 13:10～14:40 (90分) | <p>講義：「これからの地域スポーツを見据えたスポーツ少年団に求められる指導者とは？」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ少年団指導者資格の名称変更について ・中学運動部活動の地域移行とスポーツ少年団について ・スポーツ団体（単位スポーツ少年団）におけるガバナンスコード順守の自己説明と公表について ・スポーツにおける「不適切行為への対応」の取組 —「No! スポハラ」活動に関するご紹介— <p>講師：伊藤 秀志 氏（日本スポーツ少年団指導者協議会運営委員会委員長）</p> |
| 14:40～14:50 | 休憩 |
| 14:50～15:20 (30分) | <p>事例紹介：「部活動の地域移行に向けた中札内村スポーツ少年団での取組内容」</p> <p>説明者：高橋 慎 氏（中札内村教育委員会 社会教育コーディネーター／部活動地域移行コーディネーター）</p> |
| 15:20～15:30 | 休憩 |

| | |
|------------------------|--|
| 15:30 ~ 17:00 (90分) | 研究協議：「スポーツ少年団の指導者は、どのような役割を担うのか？」 ・地域での連携や課題も踏まえて、グループディスカッション ・今後の展望を含め、どのような事が求められ、どのような方法が効果的なのか？ ・より良い方法やアイデアを探る 講師：伊藤 秀志 氏（日本スポーツ少年団指導者協議会運営委員会委員長） |
| 17:00 ~ 17:10 | 1日目閉会行事 |

《2日目》 3月24日（日）

| | |
|------------------------|---|
| 9:00 ~ 9:20 | 受付（地下1階 剣道室前）※上靴をご持参ください |
| 9:20 ~ 11:20 (120分) | 実技指導実践：「アクティブ チャイルド プログラムの指導ポイント」 ～子どもたちにやる気を起こさせる指導方法～ (指導法・指導技術、運動遊びの紹介・展開例) 講師：林 二士 氏（札幌国際大学短期大学部 幼児教育保育学科） |
| 11:20 ~ 11:40 | 全体会 |
| 11:40 ~ 11:50 | 閉会行事 |

8. 定 員：100名

9. 申込方法：下記の＜申込みフォーム＞または別紙参加申込書により、
3月18日（月）までにお申込みください。

＜申込みフォーム＞：<https://forms.gle/oRhnW89w78hmGBSTA>



10. その他

- (1) 研修会2日目は、運動が出来る服装、上靴（室内シューズ）をご用意ください。
- (2) 宿泊が必要な場合は各自でご手配ください。
- (3) 参加申込みにあたって収集した個人情報は、主催者が参加者名簿作成に関わる事に使用します。
この個人情報は、参加者の同意なしに、第三者に開示・提供することはありません。（法令などにより開示を求められた場合を除く。）
- (4) 主催者が認めた報道機関等が撮影した写真（開催報告・記録用に撮影した写真を含む）等が、新聞、雑誌、テレビ、報告書および関連ホームページ等で公開されることがあります。また、主催者が認めた報道機関等が撮影した映像（開催報告・記録用に撮影した映像を含む）等が、中継または録画放映されることがあります。
- (5) 研修会中の録音・録画・撮影はご遠慮ください。
- (6) 公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格の更新研修について
※更新研修の実績とされる方は、必ず全ての日程にご参加ください。
※上記を満たさなかった場合、また、遅刻および途中退出が確認された場合には、更新研修の実績として認められない場合がございます。

本研修会の参加により、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格の更新研修を修了したことになります。なお、テニス及びバウンドテニス資格は1ポイント、チャリーディング（コーチ3のみ）資格は都道府県体育・スポーツ協会実施の1回分の実績となりますが、別途、資格毎に定め

られたポイント獲得や研修受講などの要件を満たす必要があります。

ただし、次の資格については、更新研修の実績にはなりません。

[水泳、サッカー、バスケットボール、バドミントン、剣道、空手道、エアロビック（コーチ4のみ）、スクーバ・ダイビング、プロゴルフ、プロテニス、プロスキー、オリエンテーリング、スポーツクター、スポーツデンティスト、アスレティックトレーナー、スポーツ栄養士、クラブマネジャー]

（2023年4月1日現在）

詳細は日本スポーツ協会のホームページをご確認ください。

※指導者マイページへの受講実績の反映は、研修参加から平均2カ月後となります。

11. お問い合わせ先

公益財団法人北海道スポーツ協会 生涯スポーツ課

〒062-8572 札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1 北海道立総合体育センター内

TEL：011-820-1706 / FAX：011-833-0705

E-mail：shogai@hokkaido-sports.or.jp

